

I ビジネスQ&A

Business Q & A

Q：貴社の【シスろけっと】とはどのようなものですか？

A：当社が蓄積した車種データと取引データの統計解析をもとに、オートリース会社がお客様とお取引される業務フェーズごとに有用な機能をパッケージ化し、ASPでご提供するソリューションです。

現在の当社のシステム業務支援売上げの約20%を構成しています。(ASP：ソフトウェアをインターネットを通して遠隔から利用できるサービスの提供者)



お取引の業務フェーズ

ご提供アプリケーション

提案フェーズ

公開情報ツール

リース提案書ツール

見積・契約フェーズ

車両カタログツール
(車種DB)



残価算出ツール
(RV Doctor®)



トラック残価算出ツール
(トラック版RV Doctor®)



実行フェーズ

現在価値算出ツール
(PV Doctor®)



車両資産価値モニター
(C.A.Vモニター)



終了・再販フェーズ

現在価値算出ツール
(PV Doctor®)



車両資産価値モニター
(C.A.Vモニター)



I 株主メモ

Stockholder Memo

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会 3月31日

期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
(中間配当を実施する場合)

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱所 〒168-0063

(お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)

同 取 次 窓 口 三井住友信託銀行株式会社 全国各支店

公 告 方 法 電子公告により当社ホームページ (http://www.slc.jp/) に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

I 企業データ

Corporate Data

商 号 システム・ロケーション株式会社
英 文 社 名 System Location Co.,Ltd.
本 店 〒153-0043 東京都目黒区東山二丁目6番3号
TEL 03(6452)2864 FAX 03(5725)8775
URL http://www.slc.jp/

創 業 1992年7月1日
上 場 取 引 所 東京証券取引所 JASDAQ(証券コード2480)
資 本 金 191,445,000円
発行済株式総数 3,570,000株
株 主 数 615名
事 業 内 容 自動車ファイナンス事業者向け業務支援
従 業 員 数 37名

役 員

【取締役】

代表取締役社長 千村 岳彦
常務取締役 前田 格
取 締 役 内村 裕一
取 締 役 井坂 俊達
取 締 役 林 雅大
取 締 役(社外) 永野 竜樹

【監査役】

常勤監査役(社外) 小島 寔
監 査 役(社外) 鈴木 清雄
監 査 役(社外) 山中 雅雄

株主通信 第49期 中間報告書

2016年4月1日から2016年9月30日まで



SYSTEM LOCATION CO.,LTD.



システム・ロケーション株式会社

株主の皆様へ

Top Message

株主の皆様には、平素より格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループの第49期第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の事業概況と決算をご報告いたします。

再販業務支援では、日本の中古車輸出台数が前年同期比で大きく減少するなか、当社グループオークションへの出品台数は、期首に想定したほどの減少には至りませんでした。従前の水準までには回復が見られず、引き続き厳しい状況が継続しました。システム業務支援では、自動車流通事業者を中心とした新規顧客の開拓と自動車ファイナンス事業者における既存顧客への売上拡大に注力した結果、売上高は計画を若干上回ることができました。

この結果、再販業務支援売上は120百万円（前年同期比44.7%の減収）、システム業務支援売上は372百万円（前年同期比10.8%の増収）となり、これらを合わせた当第2四半期連結累計の売上高は493百万円となり前年同期比11.0%の減収となりました。

売上原価と販売費及び一般管理費において、主として新製品開発にかかる原価と販促費用の発生が期ずれした影響により、売上総利益としては313百万円（前年同期比15.3%の減益）となり、販売費及び一般管理費は209百万円（前年同期比7.4%の減少）となりました。

以上の状況から営業利益で104百万円（前年同期比27.7%の減益）、経常利益では113百万円（前年同期比30.6%の減益）となり、親会社株主に帰属する第2四半期純利益では74百万円と前年同期比31.6%の減益となりました。

当社グループは、システム業務支援において引き続き営業支援ASP型システムを中心にお客様が求めるアプリケーションのご提供や機能の充実をはかり、また新商品の開発ご提供等により事業の継続的な成長に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 千村 岳彦

連結財務諸表（要旨）

Financial Statements

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	2016年3月期	2016年9月期	増 減
流動資産	1,252	1,121	△130
固定資産	1,059	1,095	35
流動負債	294	209	△85
固定負債	249	248	△1
純資産	1,767	1,759	△8
総資産	2,312	2,217	△95

連結損益計算書

（単位：百万円）

	2015年9月期	構成比	2016年9月期	構成比
売上高	554	100.0%	493	100.0%
再販業務支援	217	39.3%	120	24.4%
システム業務支援	336	60.7%	372	75.6%
売上総利益	370	66.8%	313	63.6%
営業利益	144	26.0%	104	21.1%
経常利益	163	29.5%	113	23.0%
親会社株主に帰属する第2四半期純利益	109	19.7%	74	15.1%

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

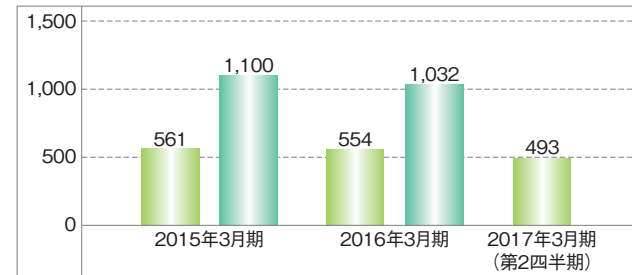
	2015年9月期	2016年9月期	増 減
現金及び現金同等物の期首残高	1,537	1,116	△420
営業活動キャッシュ・フロー	△184	23	207
投資活動キャッシュ・フロー	△121	△84	37
財務活動キャッシュ・フロー	△59	△58	1
現金及び現金同等物の第2四半期末残高	1,171	991	△179

財務ハイライト（連結）

Financial Highlights

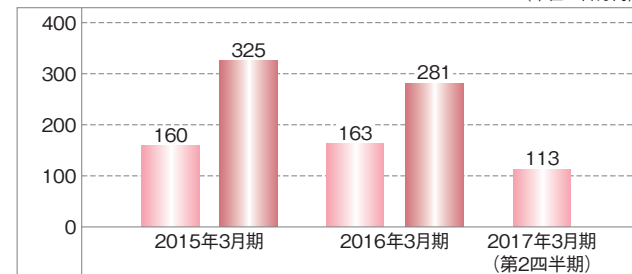
売上高

■ 第2四半期 ■ 通期 （単位：百万円）



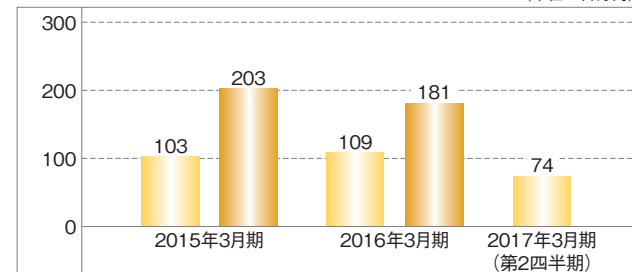
経常利益

■ 第2四半期 ■ 通期 （単位：百万円）



親会社株主に帰属する当期純利益

■ 第2四半期 ■ 通期 （単位：百万円）



総資産／純資産

■ 総資産(通期) ■ 純資産(通期)
■ 総資産(第2四半期) ■ 純資産(第2四半期) （単位：百万円）

